



八月がくるたびに

おおえひで／作 ^{しのほらかつゆき} 篠原勝之／絵
りろんしや 理論社

日本文学 913 オ

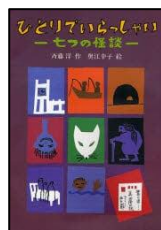


1945年8月9日、長崎に原子ばくだんが落とされた。5才だったきぬえは、手や顔に大やけどを負うが、近所のおじさんに助けられて生きのびる。一瞬で、多くの命をうばった原子ばくだん。本当におきたことです。

ひとりでいらっしやい

さいとうひろし 齊藤洋／作 おくえさちこ 奥江幸子／絵 かいせいしや 偕成社

日本文学 913 サ



兄のわすれ物を届けに大学へ行った隆司は、ある部屋で、月に1度開かれています。怪談クラブに迷いこみます。クラブの入会の条件は二つ。その月のテーマにまつわる怪談を一つ用意してくること、『ひとり』で来ること…。

キツネ山の夏休み

とみやすようこ 富安陽子／著 あかねしや 書房

日本文学 913 ト



夏休み、稲荷山の町にあるおばあちゃんの家で過ごすことになったひさしは、キツネのオキ丸や、妖怪猫の大五郎と なかよしになって…。108ぴきの伝説のキツネたちに守られている稲荷山の町の物語。

卒業うどん

はっとりちはる 服部千春／作 おおばけんや 大庭賢哉／絵

日本文学 913 ハ

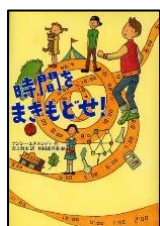


「な、うどん食べに、いっしょに行こ」6年生の坂上くんにさそわれて、わたしは、いじめられっ子のタッチと三人で、電車に乗り、京都から遠く高松まで、プチ家出をすることに。それが事件のはじまりだった！

時間をまきもどせ！

ナンシー・エチメンディ／作 ^{よしがみきょうた} 吉上恭太／訳
すぎたひろみ 杉田比呂美／絵 とくましよてん 徳間書店

アメリカ文学 933 IF



ギブは、森で出会った不思議な老人に、〈パワー・オブ・アン〉を手わたされた。それは、やり直したいときに、いつでも間ちがいをやり直せる機械だという。その夜、ギブの妹がトラックにひかれてしまい…。

レイン - 雨を抱きしめて -

アン・M. マーティン／作 にしちと 西本かおる／訳
こみおしよてん 小峰書店

アメリカ文学 933 M



わたしは小学校5年生のローズ・ハワード。高機能自閉症(アスペルガー症候群)と診断されている。素数と同音異義語とルールが好き。いっしょにくらす犬のレインのことも大好き。ところがハリケーンがきて、レインが行方不明になってしまった。どうしよう？

小さなバイキングビッケ

ルーネル・ヨンソン／作
エーヴェット・カールソン／絵
いしわたりとしやす 石渡利康／訳 ひょうろんしや 評論社

スウェーデン文学 949 E



人々からおそれられるバイキングの族長を父に持つビッケ。あらくれ者たちにまじり、力ではなく頭を使って問題に立ち向かう、ビッケのゆかいなぼう険物語。シリーズ全6巻あり。

はっこう - 地球は微生物でいっぱい -

おがわたひろ 小川忠博／写真・文 よこやまかずなり 横山和成／監修
あすなろしや 書房

食品工業 588 オ



パン、なつとう、しょうゆなど、私たちに身近な食べ物が、じつは微生物のおかげでおいしく食べられるって知っていますか。どんなはたらきをするのか見てみましょう。三芳町の農家で行われているあることも、しょうかいしています。

